

事務事業評価シート

評価年度	平成29年度	対象事業年度	平成28年度
------	--------	--------	--------

所属・担当者氏名	企画政策部 企画広報課 広報広聴係 谷川和祥	評価責任者 (担当課長)	企画広報課長 増田広康
----------	------------------------	-----------------	-------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	広報広聴事業(広報誌やまとたかだ発行事業)			② 整理番号	01030301-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	自立するまちづくり			
	節	市民参画による協働のまちづくり			
	項	市民との情報の共有			
	号	広報・広聴活動の充実			
④ 関連する個別計画				⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等					

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	市民に、市政の概況、視からのお知らせ、市民活動の様子等を広報するため。また、マスコミへの情報提供の資料としての役目を負う。
② 対象 (誰・何を対象として)	市民、県内外の自治体・公共団体、マスコミ
③ 手段 (どのようなやり方で)	各課から提出された原稿及び当課で行った取材原稿をまとめ、印刷会社に提出する。印刷会社が版下を作成し、校正の後、印刷製本する。2色刷、発行部数28,800部。年間発行ページ数は毎年約350ページ。
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	市民に対して市の政策を分かりやすくお知らせし、政策推進への理解と協力を呼びかける。また、市の歴史、市民活動の様子、市内の最新情報等を紹介することにより、市民生活をより豊かなものにする。ホームページ等を利用できない高齢者には、欠かせない広報手段となっている。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移 ※概算人件費は「人件費計算シート」による (単位：千円、人)

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度
① 直接事業費	13,045		13,418		13,418		13,418		(予算) 15,207
② 概算人件費	(1.30)	9,666	(1.30)	9,493	(1.10)	8,095	(1.43)	10,229	
一般職員(職員数)	(1.30)	9,666	(1.30)	9,493	(1.10)	8,095	(1.43)	10,229	
嘱託職員(職員数)									
臨時職員(職員数)									
③ 合 計 (① + ②)	22,711		22,911		21,513		23,647		0
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)									
⑤ 一般財源 (③ - ④)	22,711		22,911		21,513		23,647		0

4. 評価指標

種類	指 標 名	指標の算出方法等	実 績 値			
			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
活動指標	① 発行部数	1回あたりの発行部数	28,800	28,800	28,800	28,800
	② 発行回数	年間発行回数	12	12	12	12
成果指標	① 作成ページ数	作成ページ総数	342	362	372	372
	② 発行ページ数	発行ページ総数	9,849,600	10,137,600	10,713,600	10,713,600
効率指標	① 1ページ当たりのコスト	契約単価に消費税加算	1.16	1.21	1.22	1.1
	②					

5. 項目別評価

評 価 の 視 点	3段階 評 価	評 価 の 根 拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	市の様々な情報を紙ベースで市内全戸に発信する方法としては、広報誌「やまとたかだ」が唯一の方法であり、妥当である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	紙ベースによる情報発信は、子どもから高齢者まで幅広く目を通せるものであり、有効である。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	A	平成24年度より、版下制作を業者に委託したことにより、課題であった職員にかかる負担は軽減されており、コスト面においても適切な事業である。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判 定	具体的な改善・見直しの内容（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）
A	☐ 人件費の重点化 ☐ 予算の重点化 ☐ 事業の縮小 ☐ 事業の統合 ☐ 実施内容の変更 ☐ その他

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判 定	具体的な改善内容・改善計画（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）